

長岡市で国保税3年連続引き下げ

長岡市は、国民健康保険に加入する自営業者やアルバイトの市民らに、新型コロナウイルス感染拡大による経済の落ち込みが影響しているとして、国保の保険料率の引き下げを決めました。

財源は国保財政調整基金の取り崩しです。今年7月から来年3月までの納付分を対象にします。

一人当たりの引き下げ額は平均で3074円。2019年度は約4600円、2020年度は約

2800円引き下げていますので、3年連続の引き下げとなります。

財政調整基金は、いざという時のための貯金です。上越市には、市全体の財政調整基金が約100億円もあります。この基金を活用すれば、長岡市以上の思い切った引き下げが可能です。

今がまさにいざという時です。この貯金は、今こそ、暮らしを守るために使うべきです。

8月6・9日を前に原爆パネル展

新日本婦人の会上越支部は、7月23日オーレンプラザロビーを会場に、原爆パネル展を開催しました。

1日限りの展示でしたが、ずらりと並べられた原爆被害の悲惨さを物語る写真パネルは、見る人に戦争の悲惨さ、非道さを訴えていました。

核兵器禁止条約が発効し、核兵器はそのものが国際的犯罪となりました。日本は唯一の被爆国として、真っ先に批准すべきですが、政府はいまだにこの条約への

の批准を拒んでいます。このようなゆがんだ姿勢を正させるには、多くの国民が声を上げることが必要です。

パネル展では、日本原水協が提唱している「平和の波」行動の一つとして、平和への願いを添えた折り鶴を飾ろうという呼びかけも行われ、その場で鶴を折っていく人の姿も見られました。みなさんも、平和への願いの短冊を添えた折り鶴を玄関などに飾ってみてはいかがでしょうか。



日本共産党上越市議員団ニュース
No.717 2021年8月1日

連 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
絡 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)
先 平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田(金谷区))

上越保健所管内感染症患者発生状況
(7月23日現在)

PCR検査実施件数 12,976件(前週+191)
管内陽性件数 145件(前週+1)
上越市内陽性件数 125件(前週と同数)
陽性率 1.112%(前週1.126%)

願い実り第2次支援はじまる

事業者経営支援金 条件も緩和

新型コロナウイルス感染症拡大によって売上減少した事業者を支援する「事業者経営支援金」の第2次受付が、8月2日から始まります。今回は、感染第3波後の今年4月から7月までの間に売上げが減少した事業者を対象に、最大50万円を給付します。また、前回は「売上げが増加した月」が1ヶ月でもあると給付対象外となりましたが、多くの事業者の願いが実り、今回はそうした場合も対象となるなど、改善が図られています。もちろん、第1次の給付を受けた方も対象です。大いに活用してください。

区分	コロナ前の売り上げ(月)		
	500万円以下	500万円超	
減少率	2か月連続25~50%減少	支援額10万円	支援額12.5万円
	3か月連続20~50%減少	支援額10万円	支援額12.5万円
	2か月連続50%以上減少	支援額20万円	支援額25万円
	3か月連続50%以上減少	支援額30万円	支援額50万円

お問合せ先：
上越市 産業観光交流部
産業政策課 産業振興係
直通電話：025-520-5729

衆院比例北陸信越ブロック 予定候補3人がそろい踏み

24日午後、日本共産党衆議院北陸信越ブロック比例代表予定候補の藤野やすふみ衆議院議員、たいらあやこ元新潟市議、かねもと幸枝福井県委員会書記長の3人が、あすとぴあ高田前に勢ぞろいし、総選挙での支援を訴えました。

新型コロナウイルス感染者急増の中で前日にはオリンピック開会を強行したことを受けて、「ワクチン接種や減収補てんなど、五輪よりも命を大切に政治にするため、政権交代の実現を」と語りかけ、集まった80人余りの市民の共感を呼びました。



藤野やすふみ



たいらあやこ



かねもと幸枝